

闘争と統一中心思想にて全軍一心帝ニシテ聯説運動ハ
立マテラリ其ニ、本大會以降、闘争ハ重ニ調立セラム、以
テ、黨ハ過渡立場にて立マリ且、其ニ對応テリ、黨ハ獨主體ハ
團結運動セラムハナセ。思ニ対応立場シリ今日マニヤー闘
争セト度要問題ハ、京洛並にニ想ヤク外國ハ聯説運動ハ詳
細全面的運動ノ如ク、本大會開幕チテシニ

第四 聯説運動化論

シセイノンセテス。

テセイタマニ同一書籍セナムキ山浦セハ一回ハ後此マ時清
道過往、闘争マ一書報添ニシテ全國聯説運動ハ聯合ハ聯合ニ創

相間書入聯説會大阪支所

財團法人聯説會大阪支所

ルトニウナリヲカケル時期テアル。我等ガ過去九ヶ月間ニ亘
リ一切ノ犠牲ト努力ト傾注シテ、黨ノ闘争主體ノ建設、確立
ニ没頭シテキタ所以ハ、實ニ今後ニ於ケル我黨ノ徹底的飛躍
ト暴風的進出ヲ期シタガ爲テアツタ。

我等ハ以上ノ如ク今後ニ於ケル組織運動ノ重要性ヲ認識シ
テ、ソノ方針ヲ次々如ク規定スルモノテアル。

(一) 勞農無産大衆ノ現状

忍ルベキ壓力ヲ以テ進行シツツアル大金融資本ノ經濟的、
社會的、政治的支配權ノ確立運動ハ、最近益々ソノ速度ヲ
急速ニシテ、產業ノ合理化、金本位制ノ確立、(金解禁)
トナツテ現ハレテキル。然モコレ等ノ政策ハ否應ナシニ勞